令和８年５月１日（改正）

院内トリアージ実施について

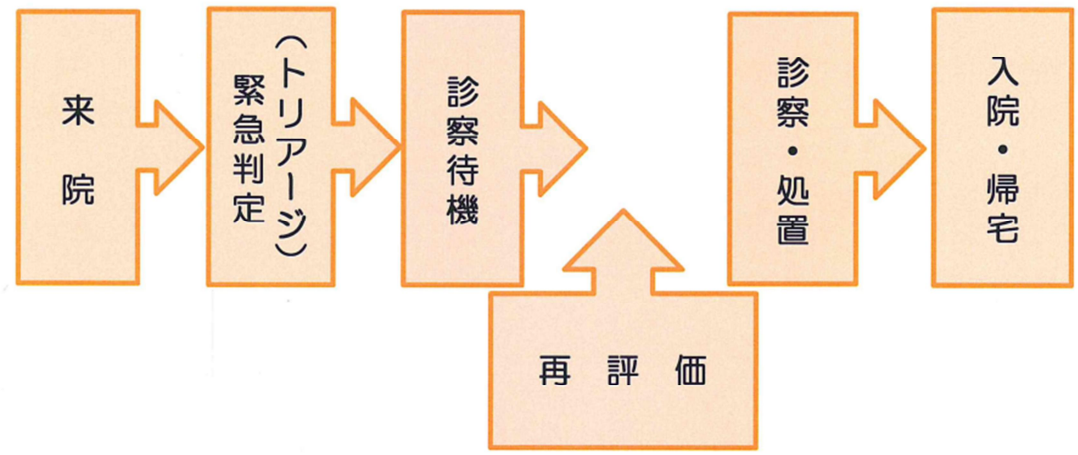
当院では、日曜、祝日及び時間外（１８：００～翌８：００）に受診された患者さん対して、院内トリアージを実施しております。患者さんの来院後速やかに看護師が緊急度判定を行い、緊急性が高いと判断された場合、優先的に診療を受けていただく体制となっています。つまり、緊急度・重症度の高いと判断された場合、すでに診療を待っている患者さんより先に診察を受けるようになります。

時間外では、受付した順番に診察を受けていただけるとは限りません。緊急度が低いと判定された場合は、早く受付されていても待ち時間が長くなる場合があります。ただし、トリアージは一定の時間後に再度判定を行いますので、待ち時間中に状態が変化すれば、優先される場合があります。

当院では、日曜、祝日及び時間外（１８：００～翌８：００）の初診患者さんに対して、この取り組みへの評価として厚生労働省が定めた「院内トリアージ実施体制加算」を算定しております。

この料金は、優先的に診察を受けた患者さんだけでなく、結果的に診察の順番が変わり待ち時間が長くなってしまった患者さんへも適応されますのでご理解いただきますようお願いいたします。

【休日・時間外（17：15～翌８：30）における受診の流れ】



院内トリアージの緊急度判定基準（JTAS 緊急度判定レベル）

蘇生	直ちに診察・治療が必要	心停止 重症外傷 けいれん持続 高度な意識障害 重篤な呼吸障害　など	治療の継続
緊急	10分以内に診察が必要	心原性胸痛 激しい頭痛・腹痛 中等度の意識障害 抑うつ、自傷行為　など	15分毎の再評価
準緊急	30分以内に診察が必要	症状のない高血圧 けいれん後の状態（意識は回復） 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛・腹痛　など	30分毎の再評価
低緊急	1時間以内に診察が必要	尿路感染症 縫合を必要とする創傷（止血済み） 不穏状態　など	1時間毎の再評価
非緊急	2時間以内に診察が必要	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方、検査希望　など	2時間毎の再評価

JTAS の緊急度判定は青・赤・黄・緑・白の 5 段階に分類されている

青はもっとも緊急度が高く、直ちに診察・治療が必要と判定される

赤は緊急で、10 分以内に診察が必要なレベルとされ、15 分ごとに再評価を行う

黄は準緊急で、30 分以内に診察が必要なレベルで、再評価は 30 分ごとに行う

緑は低緊急で、1 時間以内に診察が必要なレベルで、再評価は 1 時間ごとに行う

白は非緊急で、2 時間以内の診察とされている。再評価は 2 時間ごとに行う

高知県立あき総合病院